

荒 中<sup>(※1)</sup>氏 2022 年度県外在住者知事表彰

## 県外在住功労者知事表彰


# 司法、学術、医療に活躍

2022(令和4)年度の県外在住功労者知事表彰を受ける相馬市長の福井トシ子氏(66) || 東京都世田谷区在住 || はこれまでの歩みを振り返るとともに古里への思いを語った。

府箕面市在住 || 大玉村出身で日本看護協会長の福井トシ子氏(66) || 東京都世田谷区在住 || はこれまでの歩みを振り返るとともに古里への思いを語った。

知事表彰は1971(昭和46)年度から毎年、教育や学術、芸術、体育、文化、社会福祉、民生、産業経済の分野で功績を残した県外在住の本県関係者をたたえている。

表彰式は12日午前11時30分から福島市のウエディングエルティで行う。内堀雅雄知事が表彰状と記念品の会津本郷焼大平鉢を贈る。



元日本弁護士連合会長  
荒総合法律事務所 弁護士  
荒<sup>あらい</sup> 中<sup>ただし</sup>氏 68  
(相馬市出身)

相馬高、東北大法学 発生效后、日本司法支援 長年にわたり、高齢 部卒。1982(昭和 センター(法テラス) 者・障害者の人権擁護 57)年に弁護士登録し の臨時出張所を被災3 活動に力を尽くした。 た。仙台弁護士会長、 県の7カ所に設置する 法曹界全体の質を高め 日本弁護士連合会(日 のに尽力し、無料法律 するため、法曹養成制度 弁連)の副会長や事務 相談を通じて被災者を 改革も推し進めてき た。

**人権擁護に力尽くす**

荒氏の話 弁護士パツ 総長を歴任し、202 支えた。日弁連会長時 ジを最大限に生かし、弱 0(令和2)年4月、 には新型コロナウイルス 立場の人を助ける活動 に励んできた。福島県を 東北地方で初めて会長 ス感染症に関する無料 離れて50年、弁護士にな 相談窓口を全国に開設 って40年の節目の年に、 東日本大震災と東京 し、消費者問題や労働 栄えある賞を古里からい 電力福島第1原発事故 問題の解決に努めた。 ただけでうれしい。

(※2)

(※1) 高理第2回、昭和48(1973)年卒。中村出身。

(※2) 2022年12月5日付け「福島民報」記事よりコピー転載。

{参考} 馬城かわら版の関連号

「第8号」馬城会員吉報(2020) 「第52号」今年もよろしくお願ひします(2021)

「第66号」馬城会報(2021) 「第125号」荒中 日弁連会長就任祝賀会(2021)

「第132号」日弁連会長からのご挨拶(2022)